

Rethink IT：直線型から循環型ビジネスモデルへの転換

ー世界の IT トップ企業が自然エネルギー100%を目指す理由

プログラム ※同時通訳が入ります。

- 13:00-13:10 はじめに (グリーンピース・ジャパン エネルギー担当 石川せり)
- 13:10-13:40 最新のグローバル IT 企業の環境取組みと『環境に優しい電子機器企業ガイド』紹介
(グリーンピース・アメリカ 上級 ITアナリストギャリー・クック)
- 13:40-14:00 持続可能なビジネスモデルへの転換の必要性和日本企業に求められる行動
(EY Japan 気候変動・サステナビリティサービス マネージャー ムーラン・ムー氏)
- 14:00-14:40 パネルディスカッション
- 14:40-14:55 質疑応答
- 14:55-15:00 おわりに

ファシリテーター：株式会社クリーンサステナビリティ・コンサルティンググループマネージャー
玉沖貴子氏

登壇者紹介



ギャリー・クック Gary Cook グリーンピース・USA 上級 ITアナリスト

1997年の気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)に参加し、グリーンピースの気候変動キャンペーンに携わる。ICLEI(持続可能性をめざす自治体協議会)カリフォルニア支部長などを経て、2009年よりグリーンピースに復職。米カリフォルニア州サンフランシスコを拠点に活動。グローバル IT 企業の環境取組み評価を主導、フェイスブック(2011年)やアップル(2012年)が100%自然エネルギーを宣言するに至ったキャンペーンをリード。以降、主要 IT 企業20社以上が自然エネルギー100%を宣言する流れに貢献。世界各国の企業から政府レベルまで、20年以上にわたり幅広く、エネルギーの効率化や自然エネルギー導入について政策提言をしてきた経験を持つエキスパート。



ムーラン・ムー Mulan Mu 氏 新日本有限責任監査法人(Ernst & Young ShinNihon LLC) 気候変動・サステナビリティサービス マネージャー

サプライチェーン・サステナビリティ(持続可能性)に関係するプロジェクトを担当し、環境配慮及び倫理的な調達、リスクマネジメントなどの業務に従事。企業と調達先企業であるサプライチェーンとの関係性構築を専門とし、企業とバリューチェーン企業が直面する人権問題、環境問題等の長期的改善を提案している。EYに入所する前は、世界初のエシカル(倫理)調達による鉱物を使い、公正な労働環境で組み立てを行う携帯電話の製造販売を手掛けるベンチャー、Fairphone社に所属して中国およびオランダで勤務。



玉沖 貴子(たまおき たかこ) 株式会社クリーン サステナビリティ・コンサルティンググループマネージャー

京都大学経済学部卒業(環境経済学専攻)
トヨタ自動車株式会社グローバル調達企画部に所属、アジア地域での新車立ち上げプロジェクト等を担当。株式会社船井総合研究所で大企業向け事業戦略策定支援等を実施。2008年より株式会社クリーンにてCSR分野のコンサルティングに従事。